

6/25 (土) **がんばれ！水戸ホーリーホック 茨城町の日**



水戸ホーリーホック・ホームタウン推進協議会で、対象市町村の住民が優待価格で観戦できる「市町村の日」を開催しています。「茨城町の日」となった25日、ケーズデンキスタジアム水戸（水戸市）において、水戸ホーリーホックとファジアーノ岡山の試合が行われました。

当日は茨城町の日を記念して小林町長が挨拶を行い、町サッカー少年団による前座試合が行われるなど、幅広い世代のサッカーファンが集い、楽しむ時間となりました。対岡山戦の試合は1対1の引き分けとなり、選手たちの気迫あふれる熱いプレーは、応援に駆け付けた2,777人の観客を感動させてくれました。



6/28 (火) **株式会社 日野 まちづくりの一助とするための寄附**

町の下水道受益者負担金に関わる業務等を請け負う株式会社日野（今村政夫代表取締役）より、10万円の寄附がありました。

贈呈式において今村代表取締役は、「昨年に引き続き、町民の皆様の生活を支える業務を担うことができました。微力ながら、寄附という形で還元させていただきたい。」と寄附に至った思いを語り、小林町長は「多大な心遣いに感謝し、貴重な財源として役立てさせていただきます。」と謝辞を述べました。

6/13 (月) **考えよう SDGs Pepperと一緒に地球温暖化を学びました**



いばらき県央地域連携中枢都市圏の広域連携事業の一環として、青葉中学校1年生3クラスでPepper（ソフトバンクロボティクス株式会社）を活用したSDGsに関する授業が行われました。授業では地球温暖化が取り上げられ、生徒たちは地球温暖化によって引き起こされるさまざまな問題を学習し、自分たちができる対策について発表し合いました。

※SDGsとは…2030年までに達成すべき持続可能な17の開発目標のことです。

6/28 (火) **茨城町保護司会 第72回「社会を明るくする運動」 内閣総理大臣メッセージのお届け**

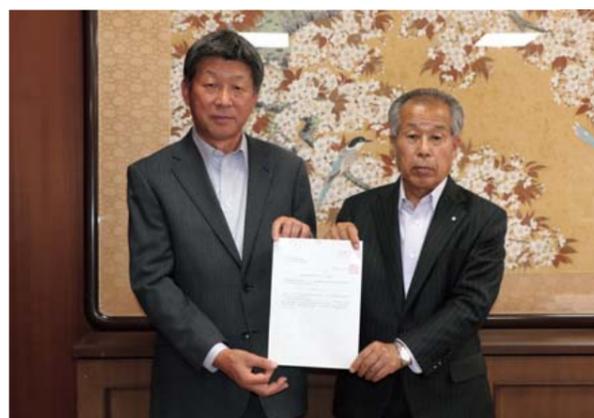


望月事務局長 早乙女会長 小林副会長

「社会を明るくする運動」は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、安全で安心な明るい地域社会を築くための全国的な取り組みです。町内小・中学生を対象とした作文コンテストを行い、家庭や学校生活で体験したこと、感じたことを基に、犯罪・非行のない地域社会づくりについて考えてもらう取り組みなどを行っています。

内閣総理大臣からのメッセージが、茨城町保護司会会長の早乙女寿一さんから小林町長に手渡されました。早乙女さんは、「これからも非行のない明るい地域社会づくりをめざし、町保護司会の取り組みを更に充実させていかなければならない。」と、思いを語りました。

6/1 (水) **茨城町環境審議会 環境基本計画改定の諮問書を提出**



茨城町環境審議会が開催され、15名の委員のうち、出席した12名の委員に委嘱状が交付されました。同審議会では、町長の諮問に応じて、環境保全に関して必要なことを調査審議します。

小林宣夫町長から茨城町環境基本計画改定と気候変動適応計画の策定に関して諮問書の提出を受けた海老澤貞雄会長は「環境問題については困難な課題が多くあるが、委員のみなさまとより良い計画をつくっていききたい。」と思いを語りました。また、小林町長は「ゼロカーボンシティ宣言表明自治体として、町民や事業者の皆様が将来に希望をもって住み続けることのできる町づくりのための計画を示したい。」と述べました。

町では、令和4年度中に、環境基本計画の改定と気候変動適応計画を策定する予定です。

6/15 (水) **ようこそ！ホームタウンPR大使 水戸ホーリーホック三選手 表敬訪問・サイン会開催**

水戸ホーリーホックの「ホームタウンPR大使」を担う三選手が表敬訪問し、ホーム試合となる「茨城町の日(ファジアーノ岡山戦)」に向けての意気込みを語りました。

「ホームタウンPR大使」とは、水戸ホーリーホックのトップチーム所属選手がホームタウン9市町村の代表となり、市町村と相互に連携して、魅力発信などのPR活動を行う取り組みです。今回の表敬訪問では、茨城町PRリーダーのタビナス・ジェファーソン選手、サポートメンバーの小澤章人選手、唐山翔自選手が小林町長へ名前入りユニフォームとサイン色紙を手渡しました。

また同日、中央公民館大ホールで開催されたサイン会には、町内外のサポーターや親子連れなどが集まりました。三選手はサッカーボールや色紙などにサインをしながら「全力で頑張るので、ぜひ応援してください。」と笑顔を見せました。

5/11 (水) **町内リトルリーグチーム 全日本選手権大会に出場**



(左から選手のみ) 佐久間舞聖さん(青葉中)、茅根善二郎さん(緑岡中)、大川怜桜さん(大洗一中)、萩谷省吾さん(青葉中)、豊澤永大さん(青葉中)

町内の硬式野球チーム「東茨城リトルリーグ」は、日立南リトルリーグとの連合チームで出場した東関東連盟大会（茨城・千葉）で準優勝し、全日本選手権大会（JA共済杯第10回インターメディアエット全日本選手権大会）の切符を手に入れました。

5月14日(土)に行われた全日本選手権大会1回戦横浜リーグに5対7で惜敗しましたが、選手たちは最後まであきらめないプレーを見せてくれました。

東茨城リトルリーグでは、幼稚園年長から小学3年生までは軟らかいボールをティースタンドに置いて打つ、ティーボールと呼ばれる競技を通して野球の基礎を身につけるなど、年齢に合わせた練習方法により、選手同士で切磋琢磨しながら、日々の練習に取り組んでいます。随時体験も行っています。



小島代表取締役 小澤選手 タビナス選手 唐山選手

